

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月1日

上場会社名 日産車体株式会社  
 コード番号 7222 URL <http://www.nissan-shatai.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 茂  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部主管 (氏名) 田坂 和子  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月7日

上場取引所 東

TEL 0463-21-8757

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	135,275	—	8,484	—	8,363	—	7,608	—
20年3月期第1四半期	124,139	3.8	4,376	420.7	4,287	551.9	2,501	590.7

  

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	48.68	48.67
20年3月期第1四半期	16.10	16.10

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	242,583	—	135,158	—	55.7	—	864.61	
20年3月期	255,763	—	128,595	—	50.2	—	820.95	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 135,158百万円 20年3月期 128,307百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	4.50	—	4.50	9.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	266,000	—	12,700	—	12,300	—	11,000	—	70.38
通期	511,000	△16.6	22,600	△39.0	21,100	△42.1	10,000	△45.3	63.98

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等)の変更に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	157,239,691株	20年3月期	157,239,691株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期	916,496株	20年3月期	948,233株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	156,299,782株	20年3月期第1四半期	155,346,547株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項につきましては、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のが国経済は、個人消費や設備投資は概ね横ばいとなっているものの、原油価格の高騰や米国経済減速の影響などにより一部企業収益が減少するなど、景気回復は足踏み状態で推移いたしました。

このような経済情勢の下、当社が日産自動車株式会社から受注しております自動車は、輸出向け「パトロール」や「ピックアップ」が好調だったことなどにより、前年同四半期と比べ9.7%増加の80,940台、売上高も9.0%増加の1,352億円となりました。営業利益は売上高の増加に加え、原価低減や生産性向上による利益増により、93.9%増加の84億円、経常利益も95.1%増加の83億円となりました。また、四半期純利益はリース会計基準の適用に伴う特別利益47億円の計上などにより、前年同四半期と比べ204.2%増加の76億円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ213億円減少の1,513億円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が216億円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ81億円増加の911億円となりました。これは、リース会計基準適用により有形固定資産へ83億円等を計上したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末と比べ131億円減少の2,425億円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ206億円減少の996億円となりました。これは、支払手形及び買掛金が157億円、未払法人税等が47億円それぞれ減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ9億円増加の77億円となりました。これは、リース会計基準適用によるリース債務の計上9億円などによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べ197億円減少の1,074億円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ65億円増加の1,351億円となりました。これは主に、利益剰余金が68億円増加したことによるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績は概ね予想の範囲内で推移しているため、平成20年4月24日の決算発表時の予想を変更しておりません。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## (簡便な会計処理)

## 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、または一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

## (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

## 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引についても、通常の売買取引に係る会計処理を適用し、適用初年度期首までの税金等調整前当期純利益に係る累積的影響額を特別利益に計上しております。

これにより、営業利益が459百万円、経常利益が480百万円減少し、税金等調整前四半期純利益が4,256百万円増加しております。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年 6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年 3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,572	1,449
受取手形及び売掛金	80,458	102,095
商品	8	0
製品	16	16
原材料	2,069	2,393
仕掛品	5,139	3,766
貯蔵品	301	290
預け金	52,407	52,486
その他	9,432	10,247
貸倒引当金	△8	△12
流動資産合計	151,396	172,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,390	21,962
機械装置及び運搬具(純額)	24,352	24,557
工具、器具及び備品(純額)	14,351	6,793
土地	18,394	18,394
建設仮勘定	6,056	5,058
有形固定資産合計	84,545	76,766
無形固定資産	1,995	2,002
投資その他の資産	4,645	4,259
固定資産合計	91,186	83,028
資産合計	242,583	255,763

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年 6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年 3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	69,127	84,894
未払法人税等	5,361	10,110
製品保証引当金	959	1,010
その他	24,186	24,317
流動負債合計	99,635	120,333
固定負債		
退職給付引当金	4,943	4,828
役員退職慰労引当金	93	264
製品保証引当金	1,496	1,601
その他	1,255	139
固定負債合計	7,789	6,833
負債合計	107,424	127,167
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,904	7,904
資本剰余金	8,510	8,503
利益剰余金	119,230	112,403
自己株式	△487	△504
株主資本合計	135,158	128,306
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	0
評価・換算差額等合計	0	0
少数株主持分	—	288
純資産合計	135,158	128,595
負債純資産合計	242,583	255,763

## (2) 【四半期連結損益計算書】

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	135,275
売上原価	124,666
売上総利益	10,608
販売費及び一般管理費	2,124
営業利益	8,484
営業外収益	
受取利息	112
固定資産賃貸料	61
その他	31
営業外収益合計	205
営業外費用	
支払利息	28
退職給付会計基準変更時差異の処理額	187
子会社開業準備費用	62
その他	48
営業外費用合計	326
経常利益	8,363
特別利益	
リース会計基準の適用に伴う影響額	4,736
その他	4
特別利益合計	4,740
特別損失	
固定資産除却損	18
退職特別加算金	165
特別損失合計	183
税金等調整前四半期純利益	12,920
法人税等	5,312
四半期純利益	7,608

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	12,920
減価償却費	3,930
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	115
受取利息及び受取配当金	△114
支払利息	28
リース会計基準の適用に伴う影響額	△4,736
固定資産売却損益 (△は益)	△0
固定資産除却損	18
売上債権の増減額 (△は増加)	21,637
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,067
仕入債務の増減額 (△は減少)	△15,766
その他	△2,492
小計	14,472
利息及び配当金の受取額	114
利息の支払額	△35
法人税等の支払額	△9,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,615
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△2,604
固定資産の売却による収入	5
貸付金の回収による収入	6
その他	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,591
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△781
自己株式の取得による支出	△0
ストックオプションの行使による収入	24
リース債務の返済による支出	△1,222
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,979
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	44
現金及び現金同等物の期首残高	53,935
現金及び現金同等物の四半期末残高	53,979

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前四半期にかかる財務諸表

四半期連結損益計算書（自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日）

科 目	前年同四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)	
	金 額	
	百万円	
I 売上高	124,139	
II 売上原価	117,096	
売上総利益	7,043	
III 販売費及び一般管理費	2,667	
営業利益	4,376	
IV 営業外収益	166	
V 営業外費用	255	
経常利益	4,287	
VI 特別利益	1	
VII 特別損失	20	
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,267	
税金費用	1,749	
少数株主利益	17	
四半期(当期)純利益	2,501	

## 6.その他の情報

## 連結製品別売上高

区 分	前年同四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)		当四半期 (平成 21 年 3 月期 第 1 四半期)		増 減	
	台 数	金 額	台 数	金 額	台 数	金 額
	台	百万円	台	百万円	台	百万円
乗 用 車	40,713	74,651	36,713	68,449	△4,000	△6,201
商 用 車	28,097	32,653	38,335	46,646	10,238	13,992
小 型 バ ス	5,006	9,125	5,892	10,961	886	1,835
部品売上・その他	—	7,708	—	9,217	—	1,508
計	73,816	124,139	80,940	135,275	7,124	11,135